

地域密着型サービス運営推進会議 報告書

会議名称：令和 5 年度 第 5 回運営推進会議
事業所名：浜島認知症対応型グループホームシルバーケア豊壽園
種 類：認知症対応型共同生活介護
日 時：令和 5 年 12 月 6 日（水）13：30～14：30
会 場：浜島地域密着型ケアセンターシルバーケア豊壽園

出席者

区分	人数	区分	人数
ご利用者代表		地域包括支援センター	
ご利用者のご家族		市役所職員	1
地域住民の代表	1	その他	
知見を有する者	1	事業者	3

【事業報告】

◇利用状況（令和 5 年 12 月 1 日現在）

入居者 8 名（男性 2 名 女性 6 名） 平均年齢 91.75 歳（89 歳～98 歳）
要支援 2 0 名 要介護 1 1 名 要介護 2 2 名
要介護 3 1 名 要介護 4 4 名 要介護 5 0 名
浜島町 5 名 阿児町 3 名 磯部町 0 名 志摩町 0 名
新規 0 名
退居 1 名 10/11 男性 1 名退居。その後、阿児小規模へ移られる
待機 0 名

【行事・研修】

- 11 月 22 日 焼き芋
- 12 月 6 日 クリスマス・忘年会

【その他 意見交換】

- ・救命艇について、メーカーの方が 10 年経過した状態を確認に来園。
⇒全国で 41 艇あり、そのうちの 1 艇が浜島豊壽園。（三重県では 3 艇。）
また、大半が公的な機関や施設に設置されており、民間での救命艇設置は非常に珍しいとの事。また最初期の頃に導入されたものである為、メーカーの方にとっても 10 年以上経過したモデルとして非常に関心が高いとの事。
また、現状の課題として、
 - ・乗り口が高所にあり車椅子の方や歩行不安定な方の誘導が困難。
 - ・夜間は職員が 1 名である為、東海地震等の地震発生から津波到達までの時間が短いケースの場合、全員の避難が困難なケースが考えられる。事があげられた。

- ・近隣住民の方との関りあいはどうなっているのか？との意見有り。コロナ以前は地域で開催されていたサロン等に一緒に参加させて頂いていたが、最近はそういった集まりもなく、運営推進会議が住民の方の声を聞かせて頂ける数少ない場となっている。
- ・外部評価については次回の運営推進会議にて議題とさせて頂く。

次回運営推進会議日 令和6年 2月 7日(水) 13:30～